

介護福祉士をめざすなら

公立高校唯一の県立周防大島高等学校福祉専攻科へ

オープンキャンパスを開催します

日時 7月21日(土) 午後1時～3時

場所 周防大島高等学校 久賀校舎

内容 学科説明、福祉授業体験、進路相談

対象 高校生、高校等卒業の方、中学生、一般の方

※詳細はお問い合わせください。

◆問い合わせ

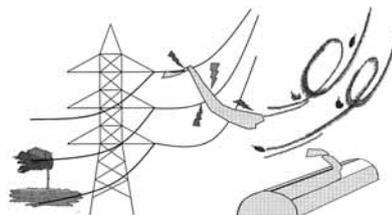
山口県立周防大島高等学校 福祉専攻科

☎0820 (72) 0024

突風による農業用ネット等の飛散にご注意を！

近年、農業用ネットが突風で吹き飛ばされ、送電線に接触したと思われる停電事故が発生しています。

台風シーズンに限らず、農業用ネットやビニールシートなど、風で飛びやすいものについては固定物にしっかりと結び付けるなどの対策を十分に実施されますようお願いいたします。



鉄塔や電線に飛散物の接触を発見したらすぐに下記までお知らせください。

中国電力(株)岩国電力所 送電課

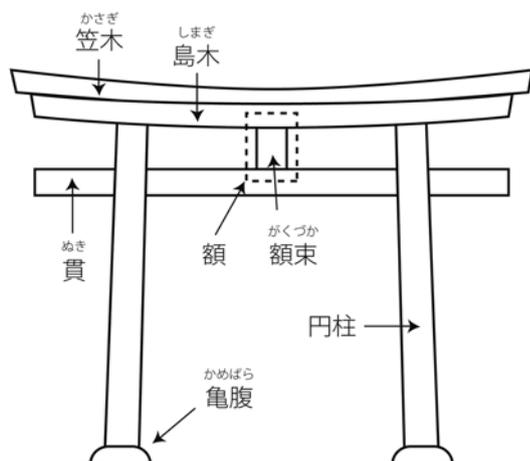
☎0827 (41) 1554

26 周防大島の文化財

いかに 筏八幡宮の鳥居 (和田)

この石鳥居は、元禄14年(1701)に村上武吉の子孫である村上景信が武家の繁栄、民家の豊饒を祈願して建てたものである。

石質は花崗岩で、東和地区の他の神社の鳥居よりも一回り大きく堂々として、柱も大きく、きわめて安定感がある。上部の笠木、その下の島木の両端を扇の形に切った「櫂切り」にしていることは、新しい様式を示すものであり、注目される。



【用語説明略図】

左右の柱に陰刻がある。向かって右柱には「周防大嶋和田村／八幡大菩薩廟前之華表者為武門繁榮民屋豊饒彫巨石而以建立之」とあり、左柱には「元禄十四年辛巳八月十四日／村上三郎兵衛尉源景信／石大工大坂住小戸六兵衛尉」と彫られている。このことは冒頭に述べたように和田の領主・村上景信の寄進であり、また石大工が大坂の小戸六兵衛尉であることを伝えている。

この鳥居は資料的な価値が高く重要で、文化財として貴重である。

《周防大島町文化財保護審議会会長 尾野榮明》